

よかところ通信



2005年7月号

オーツーファーム 大津 励志、耕太&愛梨
〒869-1501 熊本県阿蘇郡白水村両併 589
Tel&Fax : 0967-62-3730
E-mail: o2farm@aso.ne.jp
O2FarmWeb : www.aso.ne.jp/ reisi/

トピックス

- 今度は雨続き
- 耕太・スイスへ出稼ぎ
- 励志5?歳の誕生日!
- キュウリの出荷がはじまりました
- アイガモ大脱走

6月下旬から毎日のように雨が降りました。それもつよーい雨や雷雨が多く、大雨による被害が出たところもありましたね。皆さんのところは大丈夫だったでしょうか。

皆さんは、田んぼの水がどれくらいの間たまっているかをご存知でしょうか。農業を知らずに育った私は、プールのようにずっとそのまま貯まっているものだと思っていました。ところが雨が降らないと、朝たまっていた水が晩には引いてしまっていることも。6月中は耕太と励志兄が分担して、毎日のように田んぼに水をひいていました。晩のうちに水を引き、朝とめることで日中の水温が上がり、美味しいお米になるそうです。昔は自分の田んぼに水を引ける時間が決まっていた、夜中でも時間になると次の人が水路の開け閉めをしに見張り小屋にやってきたそうです。「我田引水」という言葉もあるように、血を見る争いもあったそうですが、今は足りなければポンプで足すこともできるため、平和になりました。



穂が出るまでもうちょっと

急に依頼された通訳の仕事で、耕太が2週間スイスに行ってきました。耕太が出発した途端急に雨が降り出し、田んぼには常に水がたまっていました。耕太が帰国して数日後に梅雨が明けたので、耕太の晴れ男ぶりに感心しているところです。

7月10日からキュウリの出荷が始まりました。まだ1日4~5箱程度を出荷していますが、ピークにはこれが30箱近くになります!収穫するのはいいのですが、キュウリの品質や大きさによって選別するのに手間がかかります。明らかに傷の入ったモノはともかく、ちょっと曲がっていたり小さな傷があったりするだけでランクを落とされてしまうのは、何とも切ないもの。曲がり気味のキュウリを「もう少ししゃんとしなさい」とまっすぐに矯正しようとすると、新鮮なだけにポキッと折れたりして。とほほ。



一箱5kg。全部手で詰めます

先週、アイガモが10羽くらい減ってしまいました。原因はネコかイタチがネットに開けた穴。好奇心旺盛なアイガモ達は穴から這い出たがために外敵にやられたようです。田んぼにいれば安全なのに...。ちょっと寂しくなりました。ところで本日(7/18)は励志おじの誕生日。「何もせんでよかー」とわめいておりますが、日頃の感謝を込めてお食事にでもつれだそーっと。

そうそう、「現代農業」という雑誌の増刊号(16日発売予定)に我が家が紹介されています!表紙はなんと耕太。大きめの書店には置いてあると思います。立ち読みでもしてみてくださいね。これからどんどん暑くなりますが、皆さまどうぞ体調を崩されませんよう。新米まであと2ヶ月です!